





今回も南足柄市のジオサイトから「足柄峠と足柄道」を紹介するね。

「足柄峠」は、金時山と足柄山地の間にある峠で、南足柄市と静岡県小山町の境界にあたり富士山だけでなくいろいろ

な山が見えるので、地形観察に最適の場所だね。金時山や矢倉岳への登山口としても便利な場所だよ

古事記では倭建命が通ったとされ、途中で亡くなった妻を想い叫んだ「吾妻はや」という言葉が「東の国」の語源と

言われているんだって。万葉集でも九州へ向かう防犬が故郷を懐かしむ歌を多く詠んでいて、南足柄市側にある万葉公園

には、これらの歌を刻んだ歌碑があるよ。足柄峠は古くから日本の

東西を分ける場所とされていたんだ。

ここを通る「足柄道」は古くから官道として利用されていて、西

暦800年の富士山の延暦噴火の時は足柄峠が通行不能になり、迂回

路として箱根峠を越える東海道が整備されたんだって。箱根ジオ

パークの「東と西をつなぐ歴史のみち」というテーマを東海道と足

柄道を合わせてその役割を担っていたんだね。

万葉公園へは、伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」から 箱根登山バスで足柄万葉公園行37分「足柄万葉公園」 バス停で降りてね! みんな、遊びに来てね

※バスは4、5、10、11月の運行となります。 また、足柄万葉公園や足柄城址に駐車場がありますのでそちらをご利用ください。



南足柄市ふるさと大使「よいしょの金太郎」

さい。http://www.hakone-ホームページを確認してくだ 詳細は、箱根ジオパークの

∑kenseiac.kikaku@pref

6 5

8

kanagawa.jp

ー 参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、電話、FAX、メールにて申し込んでください。※申込者多数の場合は、抽選となります。参加場合は、抽選となります。 、参加者の住所、氏名、 **万法** 11月15日(必着) **員** 健脚の方35名

 \Box

地ができ、周りの残った山々が返しおこることでカルデラの凹箱根火山。大規模な噴火が繰り 「箱根外輪山縦走」箱根ジオパークモニターツア 約40万年前から活動を始めた

日 時 11月26日(11)8時45分~しませんか。 豆半島ジオパ 今回のツアーは、外輪山となりました。 が古期外輪山のひとつである 「三国山」などをご案内します ークだけではなく隣接する伊 今回のツアーは、箱根ジオ 澄みきった秋空の下、 ークのガイドたち は、

16 日 15 **時** 11 →箱根町港→海ノ平 集合・解散場所 (バス移動) → →湖尻峠→深良水門→ 町港→海ノ平→山伏峠→ 小田原駅→ 小田原駅(約25 小田原駅西口 (バス移動)

や磐梯山

三国山

コース

箱根ジオミュー

ジア

厶

有珠山 時 の国に生きる (北海道)

(福島県)、阿蘇山(熊本県) など火山を有する地域にある博物館で構成された協議会による 巡回展で、パネル等で箱根をは ごめ日本の代表的な火山の噴火 の歴史について分かりやすく紹 うします。 照会先 箱根ジオミュ 10月14日出~ 12 月 10 ジア

箱根カ





整課

夕—企画調整部企画調神奈川県県西地域県政

をつくり継続しています。子む機会がすぐそばにある環境や隙間時間読書など、本を読本校では、朝の読書タイム てきます。家庭ではあまり読と文庫本を読み始める子も出んどです。4年生以上になる集中して読んでいる子がほと どもたちの様子を見ていると、

を読まない子は、読書が嫌いす。本を読んでほしいけれど、す。本を読んでほしいけれど、す。本を読んでほしいけれど、 います。 ずしも同じとは言っなのでしょうか。こ 9しも同じとは言えないと思なのでしょうか。それは、必を読まない子は、読書が嫌いみがあるようです。では、本 保護者の 本を全然読まなくて」である。 なくて」と

照会先

教育委員会生涯学習課 **8** 5

たくさんあるのでしょう。です。家庭には、読書よりもです。家庭には、読書よりも でも読書をという願いから、そんな子どもたちに、家庭 家庭

載します。

域の輪を広げるために、「

を連 コラ

お届けします。

家庭学習の一環として「毎日

ページ以上読書」を提案し

今回は箱根の森小学校から

守るために、学校・家庭・地子どもたちを地域全体で見

家庭教育を考える 地域でささえる・地域へつな

8 2

コミュニティ・スクール導入編

箱根の森小学校の世界にふれる機会をもって

どもたちと一緒に、

大人も本

ています。

読書の秋です。

町では、園・小・中一貫教育(分離型)を推進するうえで、町内唯一の公立中学校である箱根中学校 において、地域の方々と目標を共有し、地域と一体となって子ども達を育む「地域とともにある学校」 となることを目指し、将来の地域を担う人材の育成や学校を核とした地域づくりを推進する『コミュニ ティ・スクール』の導入について研究を行うため、箱根町コミュニティ・スクール導入推進委員会を立 ち上げました。

つきましては、次のとおり、文部科学省のコミュニティ・スクール推進員を招き、コミュニティ・ス クールについての講演をしていただきます。参加自由(参加費無料)となっていますので、興味のある 方は、参加してください。

~コミュニティ・スクール講演会~

- 平成29年10月25日(水) 午後3時~5時
- 箱根中学校 会議室
- 千夏子さん(文部科学省コミュニティ・スクール推進員)
- 照会先 学校教育課 ☎85—7600

≪コミュニティ・スクールのイメージ図≫



かながわ教育月間2017.10.7~11.5